

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

一般質問＜個人＞発言通告書

令和6年5月27日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 山田かずひこ

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	財政運営について 地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担う。しかしながら、少子化・高齢化による急激な人口減少時代を背景に、市税や地方交付税等の収入は減少し、高齢化に伴う費用等は増加し、地方の財政は悪化の一途をたどっている。 本市においても、生産年齢人口の増加は令和7年までと見込まれており、市税の増収の鈍化が想定される。 そこで、本市の財政状況を改めて確認しつつ、今後の市政運営について以下の質問をする。 (1) 本市の財政状況と今後の市政運営について ア 財政指標である財政力指数、経常収支比率、実質公債費比率、将来負担比率は現状どのようなか。 イ 令和6年4月に令和10年度までの中期財政計画が発表されたが、歳入歳出や地方債残高等の推移の見込みはどのようなか。 ウ 厳しい財政状況のもと、自主財源確保や経費節減の取り組みはどのようなか。 (2) 地方公会計について ア 公会計の意義はどのようなか。 イ 公会計を活用するメリットは何か。	

2	観光事業について 本年度、第2次長久手市観光交流基本計画の改定が予定されている。今後の本市における観光戦略の方向性を定めるための基礎となる調査業務の委託先を、現在公募している。観光事業への提案と今後の取り組みについて伺う。 (1) 今回の委託の業務内容は調査業務であるが、調査結果を本市観光事業にどのように活かしていくのか。 (2) 観光交流施策を確立するために、平成29年から愛知県の補助事業として「長久手市地域ブランディング事業」に取り組んでいたが、成果はどのようなか。 (3) 本市の観光事業の一環として、スタジオジブリにジブリのキャラクターをデザインしたマンホールの蓋の作成に協力してもらうことはできないか。	
---	--	--